



平成19年10月26日

各位

初穂商事株式会社
代表取締役社長 斎藤 悟
(JASDAQ・コード 7425)
問合せ先
専務取締役管理本部長 高野 温志
電話 052-222-1066

平成19年12月期 通期(非連結)業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年12月期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)の業績予想について、平成19年8月10日付当社「平成19年12月期中間決算短信(非連結)」において発表いたしました通期業績予想を下記の通り修正いたします。

記

平成19年12月期の業績予想の修正等

(1) 通期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	17,920	357	423	201
今回修正予想(B)	17,500	258	323	150
増減額(B-A)	△420	△99	△100	△51
増減率(%)	△2.3	△27.7	△23.6	△25.4

(2) 修正の理由

売上高につきましては、耐震偽装の再発防止を目的とする6月の改正基準法施行に伴う建築確認審査の遅れにより、マンションや戸建てなど新設住宅の着工に急ブレーキがかかり、建設資材の需要が大幅に減少しました。この影響が年内いっぱい続くことが予測されるため、175億円(前回発表予想比2.3%減)に修正いたします。

営業利益につきましては、売上高の減少に加え、素材価格や諸コスト増などにより仕入価格が上昇し、現時点では、完全に販売価格に転嫁するには至らず利益圧迫要因となり、2億58百万円(前回発表予想比27.7%減)に修正いたします。

また、同様の理由により経常利益は3億23百万円(前回発表予想比23.6%減)、当期純利益は、1億50百万円(前回発表予想比25.4%減)と修正いたします。

なお、上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予想値と異なる場合があります。

以上